

◆金融円滑化に係る当金庫の基本方針

当金庫は、地域の中小企業及び個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、以下の取組み方針に基づき、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでまいります。

1. 金融円滑化措置の実施に係る取組みの方針

地域の中小企業及び個人のお客様への安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。

私どもは、お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。

2. 金融円滑化措置に係る管理体制

当金庫は、上記取組方針を適切に実施するため、以下のとおり、必要な体制整備を図っております。

- ・本部に金融円滑化管理委員会の設置を行うとともに、本部・営業店に金融円滑化管理責任者・管理担当者を配置し、統括部署を融資部としております。
- ・金融円滑化管理方針、金融円滑化管理規程・金融円滑化マニュアルを策定しております。
- ・各営業店に金融円滑化に関する相談窓口を設置し、お客様へのきめ細やかな対応が図れるようにしております。また、金融円滑化に関する苦情相談については、営業店の金融円滑化管理責任者・管理担当者が中心となり苦情相談をお受けするとともに、本部総合企画部に苦情相談窓口を設置しております。
- ・金融円滑化への対応状況を営業店の業績評価及び職員の人事考課に反映しております。
- ・税理士による経営相談会を毎月7日（休業日の場合は直前営業日）に隔月で有田支店、高田中央支店で実施しております。

3. 他の金融機関等との緊密な連携

当金庫は、複数の金融機関に借入れのあるお客様から貸出条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客様の同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

平成24年3月末現在における金融円滑化に係る取組状況（平成21年12月4日～平成24年3月末）

(1) 中小企業・個人事業主の皆様への取組み

貸付条件の変更等の申込を受けた件数及び金額	904件	13,198百万円
うち、実行した件数及び金額	828件	12,312百万円
うち、審査中の件数及び金額	9件	351百万円
うち、謝絶・取下げのあった件数及び金額	67件	534百万円

(2) 住宅ローンをご利用の皆様への取組み

貸付条件の変更等の申込を受けた件数及び金額	115件	1,119百万円
うち、実行した件数及び金額	92件	861百万円
うち、審査中の件数及び金額	1件	9百万円
うち、謝絶・取下げのあった件数及び金額	22件	247百万円

◆地域密着型金融の取組み

当金庫は、平成15年度以降2次のアクションプログラムに基づく地域密着型金融（リレーションシップバンキング）の推進により取組んだ結果を踏まえ、平成19年度以降も、地域発展の中核的な役割を果たし、今まで以上に中小企業の支援や地域経済の活性化を図るため「地域密着型金融」を推進してまいりました。

平成23年度の主な取組みは下記のとおりです。

□ ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

・創業・新事業支援

地域の活性化及び雇用創出の促進のため、日本政策金融公庫、商工会議所と連携し、地域で創業及び新事業へ進出する起業家向けの事業展開に資する相談機能の発揮と情報提供、資金支援に注力いたしました。

平成23年度実績 9先 230百万円（内、日本政策金融公庫との連携 1先 2百万円）。

・経営改善支援

メイン先・準メイン先より、経営改善支援対象先を選定、本部の企業支援担当と営業店が連携し、経営改善計画書、収支計画書の作成指導や定期的なヒアリングにより、経営者の意識改革も含めた経営改善への取組支援をいたしました。

平成23年度経営改善支援先32先

□ 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

景気の悪化・営業環境の変化等による資金繰り面でのニーズに応えるため、担保・保証に依存しない営業支援資金「どんと：請い」の取扱いを継続いたしました。また、企業の将来性や技術力等を的確に評価し、担保・保証に過度に依存しないプロパー資金「金融円滑化対応特別資金」の取扱いも継続いたしました。

平成23年度「どんと：請い」成約実績 証書貸付14件 60百万円 当座貸越15件 35百万円（契約高）

平成23年度「金融円滑化対応特別資金」成約実績 289件 2,268百万円

□ 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

産学官金連携によるビジネスマッチングを推し進める一環として、外郭団体「しんきん地域経営塾」の会員が「北陸ビジネスフェア」に参加いたしました。

地元企業のビジネスマッチングを目的に財団法人にいがた産業創造機構、新潟県、県信用保証協会、県内金融機関との共同主催（後援：関東経済産業局、（独）中小企業基盤整備機構関東支部、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫）により「うまさぎつり新潟・食の大商談会」を池袋サンシャインシティにて開催いたしました。（当金庫出店企業3社、うち商談成立件数1件）